

団体のキリスト、すなわち、からだ・キリストである召会においてキリストをすべて  
として享受する

聖書： I コリント 1:2, 9, 24, 30. 5:8. 10:3-4, 17. 12:12-13. 15:45 後半

- I. わたしたちは第一コリント第一章におけるすべてを含むキリストの啓示を尊ぶべきです——1:2, 9, 24, 30. 2:7-8, 10. 3:11. 5:7-8. 10:3-4. 11:3. 12:12. 15:20, 23, 45後半, 47。
- II. すべてを含むキリストを享受することは、正当な召会を生み出し、わたしたちを一の中に保護します。キリストをわたしたちの分け前として享受することにおける一は、召会生活です——1:2, 9, 13前半。
- III. 召会においてわたしたちはみな同じ霊の食物を食べ、同じ霊の飲み物を飲む必要があります——10:3-4 :
  - A. 第一コリント第 10 章 3 節における霊の食物は、マナを指しています。マナはクリスチャンの旅路のための毎日の命の供給としてのキリストを予表します——出 16:14-16. ヨハネ 6:31-35 :
    1. わたしたち信者はみな同じ霊の食物を食べるべきであり、キリスト以外に何も食べるべきではありません—— I コリント 10:3. ヨハネ 6:57 後半。
    2. キリストはわたしたちの唯一の食物であるべきであり、わたしたちは他のどんな食物を食べて生きることも追い求めるべきではありません—— 54-55 節。
    3. わたしたちの霊の食物であるキリストは、わたしたちにとって主観的な方となるキリストです——ガラテヤ 2:20. 4:19。
  - B. 第一コリント第 10 章 4 節における霊の飲み物は、裂かれた岩から流れ出した生ける水を指しています。この水はすべてを含む飲み物としてのその霊を予表します——出 17:6. ヨハネ 7:37-39. I コリント 12:13 :
    1. 出エジプト第 17 章 6 節において岩はキリストの予表であり、モーセは律法を表徴し、杖は律法の力と権威を表し、岩を打つことはキリストが神の律法の権威によって打たれたことを表徴し、打たれた岩から流れ出した水はその霊を表徴します ——ヨハネ 7:37-39. 19:34。
    2. 霊の飲み物、生ける水は復活の中にある命の水であり、わたしたちが復活の中で命の水を飲むとき、わたしたちは復活の中にある人となり、復活に属する人となります—— I コリント 10:4. ヨハネ 14:20. II コリント 1:9. 4:14。
    3. わたしたちがキリストを食べ飲みすることによって、神はご自身をわたしたちの中へと造り込みます。なぜなら、わたしたちは食べ飲みすることによって、主を取り入れ、彼は有機的にわたしたちと一となり、わたしたちの命また構成要素となるからです—— I コリント 10:3-4. コロサイ 3:4, 10-11。
- IV. コリント人への第一の手紙において啓示されているすべてを含むキリストを享受することは、団体のキリスト、すなわち、からだ・キリストという結果になります——12:12-13 :

- A. キリストは完全なパーソン、すなわち、かしらとからだの両方です——コロサイ 1:18. 2:19 :
1. キリストはかしらとからだの両方であるので、彼はからだ・キリストです。
  2. キリストがからだ・キリストであることは、彼がもはや個人のキリストであるだけではなく、団体のキリストでもあることを意味します—— I コリント 12:12. 使徒 9:4-5 :
- a. キリストには個人の面と団体の面があります——マタイ 16:18。
  - b. 個人の面で彼はキリストであり、団体の面で彼はからだ・キリストです。
- B. キリストに対する最高の享受は、団体のキリスト、すなわち、からだ・キリストに対する最高の享受です。キリストをからだ・キリストとして享受することは単に彼を一つの面において経験することではなく、すべてを含むキリストを彼の豊満において享受することです——コロサイ 2:9。
- C. 第一コリント第 12 章 12 節は言います、「体が一つであっても多くの肢体があり、体のすべての肢体が多くあっても一つの体であるように、キリストも同様だからです」:
1. 「キリスト」は、個人のキリストではなく、団体のキリスト、彼のすべての肢体と合併されたキリストです。
  2. 団体のキリストは、かしらとしてのキリストご自身と、彼のからだとしてのすべての信者を伴う召会から成っています—— 11:3. 12:12, 27。
- D. 「なぜなら」という言葉によって示されているように、第一コリント第 12 章 13 章は 12 節の継続、定義、説明です:
1. すべての肢体は一つからだであり、このからだはキリストです。なぜなら、一つ霊の中で、わたしたちはみな一つからだへとバプテスマされたからです—— 13-14, 24, 27 節。
  2. わたしたちはキリストのからだの多くの肢体として一です。なぜなら、わたしたちはその霊の中でバプテスマされたからです—— 13 :
- a. わたしたちがその中でバプテスマされたその霊は、キリストであり、キリストは命を与える霊と成りました—— 15:45 後半. II コリント 3:17。
  - b. わたしたちはみなからだの中で一つ霊、命を与える霊、すなわち、キリストから飲む地位を得ました。今やわたしたちはからだの中にいるので、この一つ霊、すなわち、キリストご自身を飲む必要があります—— I コリント 12:13。
  - c. 最終的に、わたしたちはその霊によって満たされ、浸され、浸透され、浸潤されます。ですから、わたしたちは互いに一となり、すなわちキリストご自身である一つからだとしてキリストと一となります—— 6:17. 12:12。
  - d. その霊はキリストご自身であり、からだ・キリストとなります—— II コリント 3:17. I コリント 15:45 後半. 12:12-13。
  - e. わたしたちは召会の中でからだ・キリスト、すなわち、からだの中にある命を与える霊であるキリストを飲む地位を持っています—— 13 節. 15:45

後半。

E. 主の食卓の上のパンは、二つの面におけるキリストのからだを表徴します—— 10:17 :

1. 第一に、それはイエスの肉体を表徴します。彼はわたしたちのために突き刺され、十字架上に釘づけられ、ご自身の血を流されました——マタイ 26:26。
2. 第二に、パンはキリストの奥義的なからだを表徴します。キリストの奥義的なからは団体のキリスト、すなわち、からだ・キリストです—— I コリント 12:12. エペソ 1:23。
3. わたしたちは主の食卓においてパンにあずかる時、個人のキリストだけでなく、団体のキリストも食べているのです。わたしたちはキリストの奥義的なからだを享受し、からだ・キリストにあずかります—— I コリント 10:17。

F. 団体のキリスト、すなわち、からだ・キリストとしての召会においてすべてを含むキリストを享受することによって、わたしたちは穀物のささげ物の召会生活を享受します——レビ 2:1. 使徒 2:46 :

1. キリストを穀物のささげ物として食べることによって、わたしたちは穀物のささげ物としてのキリストの複製、複写、拡大、すなわち、キリストの死を通して、復活の中で、神聖をもって油塗られ、パン種や蜜のない人性から成るささげ物となります——レビ 2:2, 4-5, 11, 13. ヨハネ 6:57。
2. 小麦粉の穀物のささげ物は個人のキリストと個人のクリスチャンの両方を表徴します。平らなパンの穀物のささげ物は団体のキリスト、すなわち、キリストと召会である彼のからだです——レビ 2:2, 4. I コリント 12:12. 10:17。
3. からだの生活において、すなわち、穀物のささげ物の召会生活においてブレンドされるために、わたしたちは十字架を経過し、その霊によってキリストを他の人たちの中へと分与しなければなりません。それはキリストのからだのためです—— 12:24, 27. 1:18. 2:2. 12:13。
4. 神はあらゆる地方召会が穀物のささげ物となって彼を満足させ、日ごとに聖徒たちを完全に供給することを願っています。これはわたしたちが召会生活を食べることを意味します。なぜなら、召会生活はわたしたちの日常の供給となるからです—— 5:8. 使徒 2:46。